



第64回日本核医学会学術総会・
第44回日本核医学技術学会総会学術大会
ランチョンセミナー06



アミヴィッドPET診断のこれまでとこれから ~こう変わる検査の運用と定量指標の役割~

座 長



松田 博史 先生 福島県立医科大学 生体機能イメージング講座

演題・演者



複数のアミロイドPET製剤を運用するに
あたっての注意点 -診療放射線技師の立場から-

大脇 由樹 先生 慶應義塾大学病院 放射線技術室

演題・演者



アミロイドPETの意義と読影の実際

石井 一成 先生 近畿大学医学部放射線医学教室 放射線診断学部門

日時・会場



2024年 **11月8日(金)** 12:15~13:15
第1会場 (パシフィコ横浜 会議センター 5階 501+502)

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

本セミナーは整理券制です。

配布場所:パシフィコ横浜展示ホールA ランチョンセミナー整理券配布所

配布時間:詳細はHP をご確認ください

※整理券はセミナー開始5分後に無効となります。

※整理券は、開催当日のセミナー分のみ配布いたします。

共催: 第64回日本核医学会学術総会・第44回日本核医学技術学会総会学術大会/
PDRファーマ株式会社 / 日本脳神経核医学研究会

日本脳神経核医学研究会及び日本核医学会入会のすすめ

日本脳神経核医学研究会は、日本核医学会の分科会として、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的として平成12年11月3日に発足しました。脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科など臨床診療に携わる医師、装置や医薬品の開発を行う物理工学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、さまざまな課題に対応するために、ワーキンググループを設置して議論を深めていく予定です。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていききたいと考えています。

この趣旨にご賛同いただき、核医学の発展のために、是非本研究会、学会にご入会いただきますようお願い申し上げます。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F 日本コンベンションサービス株式会社内
Tel:03-3508-1243 Fax:03-3508-1302 E-mail:infojcnn@convention.co.jp

